

2022年度 決算について

大和証券グループ健康保険組合の2022年度決算と事業報告が7月20日に開催された組合会において可決・承認されました。

健康保険

2022年度は経常収入が前年度から7.2億円増加の94.2億円となる一方で、経常支出が3.4億円減少し91.4億円になった結果、およそ2.8億円の経常黒字となりました。これは保険料率が7.5%から8.5%に上がったこと、コロナの影響で想定以上に医療機関の利用が減少したことが主な要因です。

今回は黒字を確保することができましたが、今後、高齢者医療を支えるための負担が増えていくことが想定されています。当健保では、将来的な情勢等を予測・考慮し、引き続き財務の健全性に留意しながら運営に努めていきたいと思っております。

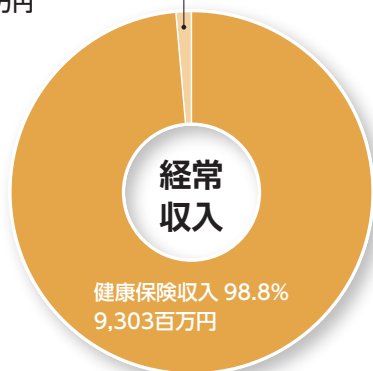
また健保では現在事業主・総合健康開発センターと連携を図りながら、効果的な保健(指導)事業を計画しています。健診受診(人間ドック等)だけでなく、歯科健診、その他健康に関するイベントを各種行なっております。

お仕事が忙しい中で意識することが難しい部分もあると思いますが、皆さんが少しでもご自分の健康管理・健康維持を意識してもらえたらと考えていますので、是非前向きにご活用ください。



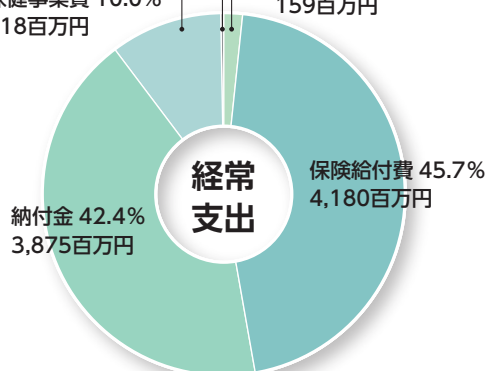
【健保組合決算の内訳】

雑収入・その他 1.2%
112百万円



経常収入 9,415百万円

その他 0.1%
6百万円
保健事業費 10.0%
918百万円
事務費 1.7%
159百万円



経常支出 9,138百万円

介護保険

介護保険は納付金が11.3億円に対して保険料収入が11.8億円となりました。今後の高齢化の進行具合によっては、介護サービスの利用者増加に伴い保険料が上昇していく可能性が考えられます。

(単位:百万円)

収 入		支 出	
介護保険収入	1,177	介護納付金	1,128
繰越金	106	介護保険料還付金	1
合計	1,283	合計	1,129

(健康保険組合 竹久)